

## 「資本コストや株価を意識した経営の実現」に向けた取り組み ～ 今後の方向性について ～

### 「株主との対話の実施状況」 ～ 2022年度実績 ～

2023年6月27日

# 当社の事業活動の根幹

## 経営理念

**「純良医薬品を通じて社会に貢献する」**

**「会社構成員を通じて社会に奉仕する」**

## 経営ビジョン

**世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し  
提供する創薬研究開発型企业を目指す**

# 今後の方向性について

2020

2023 (現在)

2025 (予定)

## 現中期経営計画「PEGASUS」 (2020年度～2024年度)

### 中期経営計画の概要

#### 【基本方針】

1. 国内売上の拡大
2. 海外収益基盤の強化
3. 開発パイプラインの拡充
4. 経営環境の変化に対応する  
経営基盤の強化

#### 【連結計数目標 (最終年度)】

- 売上高 870億円以上
- 営業利益 90億円以上
- 研究開発投資 130億円以内
- ROE 5%以上

### 今後の方向性

資本コストを上回る収益性目標を掲げ、直近2事業年度ともROE5%超にも関わらず、「PBR1倍割れ」が常態化している現状に対する懸念

取締役会にて、以下の課題に取り組むことを確認

- ① 現状分析に基づく資本収益性の改善
- ② IR活動の充実による情報の非対称性の解消

- ① 資本コスト・資本収益性の正確な把握、資本収益性目標および実行プランの策定
- ② 成長戦略の周知およびフィードバックを目的とした対話の実施 (2022年度実績▶次頁参照)

取締役会による  
分析や評価の後、  
速やかに開示

## 次期中期経営計画

# 株主との対話の実施状況（2022年度）

## 株主との対話の主な対応者

- 広報部が担当し、代表取締役社長（COO）、担当の取締役、担当部門等との連携の上、適切に対応

## 対話を行った株主の概要

### ● アナリスト対象決算説明会

5月：2022年3月期決算説明会（電話会議）

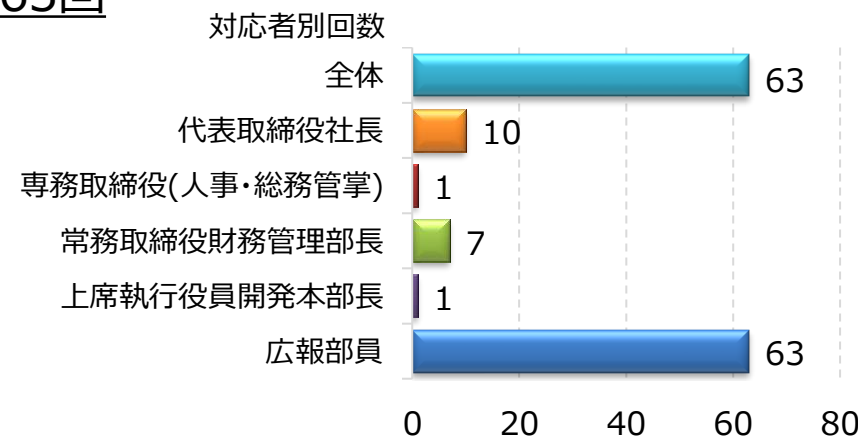
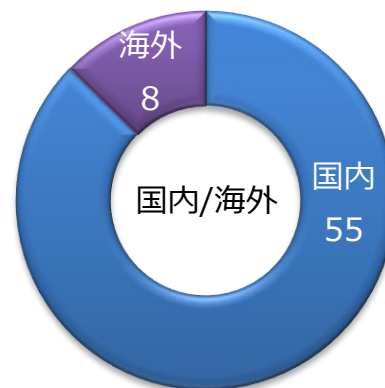
11月：2023年3月期第2四半期決算説明会

対応者：代表取締役社長

常務取締役財務管理部長

上席執行役員開発本部長

### ● 個別IRミーティング：63回



## 対話において把握された株主の意見・懸念の経営陣や取締役会に対するフィードバックの実施状況

- 株主に対しては、決算説明会、当社ウェブサイトによる情報開示等の実施により、当社の経営戦略や事業環境に関する理解を深めていただくような活動を実施
- これら活動や株主との対話において出された意見等については、適宜取締役会において共有し、経営戦略のレビュー等に活用